

「第3期みやぎの教育情報化推進計画」について

1 策定の趣旨

- 「第2期みやぎの教育情報化推進計画」（平成29年～令和3年度：5ヵ年）
→ 情報教育の充実や教科指導におけるICT活用等の推進を図り、確かな学力の育成を目指すために策定。

- 本県の教育の情報化を取り巻く現在の状況
 - ① 第2期計画の策定から約5年が経過し、文部科学省において「GIGAスクール構想」など、教育の情報化を巡る情勢が大きく変化。
 - ② 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた、オンライン学習の進展など、教育の情報化の動きが加速。
 - ③ ネットワークや機器などハード整備が進む中で、より一層の有効活用を図る段階へと進展。

- 教育の情報化が加速している中、ICTをこれまで以上に有効活用し、より一層の学習の質の向上を目指す必要がある。

- これらを踏まえ「第3期みやぎの教育情報化推進計画」を策定。

2 骨子（目標）

- 目標：「変化する時代を生きる子供たちに必要な力を育む学びの実現」
→ ICT環境の急速な変化など、予測困難な変化する時代を生きる児童生徒一人一人が、自分の良さや可能性を認識し、豊かな人生を切り開き、持続可能な社会の作り手となることに必要な力の育成のため、教育の情報化の一層の充実が必要不可欠。

3 位置付け

- 「第2期宮城県教育振興基本計画」（平成29年3月策定）の目標を具現化するための計画。
- 「学校教育の情報化の推進に関する法律」（令和元年6月施行）に基づく計画。

4 施策体系

- 目標，7つの基本方向，19の取組と58の個別施策で構成。

基本方向1	情報活用能力の育成	7頁～
基本方向2	教科等の指導におけるICTの活用	14頁～
基本方向3	教員に求められるICT活用指導力等の向上	18頁～
基本方向4	校務の情報化（ICT活用による働き方改革）	24頁～
基本方向5	学校におけるICT環境整備	28頁～
基本方向6	教育の情報化に関する推進体制	35頁～
基本方向7	市町村教育委員会との協働・連携	37頁～

5 計画期間

- 令和4年度から令和6年度までの3年間

6 計画の特色

- 第2期計画の取組を継続し，新学習指導要領の実現を目指す。
- 「GIGAスクール構想」公表以後の国の施策や動向なども踏まえる。
- 基本方向2「教科等の指導におけるICTの活用」と基本方向3「教員のICT指導力の向上」が，今後ますます重要になってくるものと認識。研修や好事例の共有などにより，特に力を入れて取り組む。

7 公表時期

4月下旬 教育庁ホームページにより公表予定

8 配付資料（別添）

- ・ 第3期みやぎの教育情報化推進計画 概要版
- ・ 第3期みやぎの教育情報化推進計画 本文
- ・ 第3期みやぎの教育情報化推進計画 個別施策一覧

令和5年度（令和4年度実施）宮城県公立学校教員採用候補者選考の実施について

1 日程等について

(1) 募集期間

- 令和4年4月18日（月）～令和4年5月17日（火） 30日間

(2) 第1次選考

- 実施日 令和4年7月23日（土）
- 会場 筆記試験は仙台第一高等学校，仙台二華中学校・高等学校，工業高等学校，第二工業高等学校（以上県内会場），東京大学駒場Iキャンパス（東京会場）

(3) 第2次選考

- 実施日 令和4年9月7日（水）～9日（金），14日（水）～16日（金）のうちの1日
実技試験17日（土）
- 会場 総合教育センター，名取北高等学校

(4) 発表

- 第1次選考 令和4年 8月18日（木）午前10時
- 第2次選考 令和4年10月14日（金）午前10時

2 選考要項における昨年度からの変更点について

(1) 他県現職者等特別選考の要件の拡大

- ・他都道府県における特別支援学校種で採用された者の各校種における特別支援学校卒への出願
- ・産前産後休暇及び育児休業取得者に限り，24月以上勤務経験期間を直近5年間に拡大

(2) 加点措置の拡大

- ・「小学校」の特別支援学校卒への出願者のうち，幼稚園教諭普通免許状取得（見込みを含む。）者への加点
- ・「小学校」，「中学校」及び「中・高」出願者のうち，複数の教諭普通免許状取得（見込みを含む。）者への加点

(3) 適性検査の充実

- ・適性検査の実施内容を増やし，多角的な視点から人物を確認

(4) 選考結果「Cランク」割合の変更

- ・一律1/3程度としていた選考結果「Cランク」割合を20～30%程度に変更

3 採用者数の見込みについて

令和5年度選考は，505名程度の採用数を予定している。

（内訳：小学校250名程度，中学校150名程度，高等学校100名程度，養護教諭5名程度，栄養教諭若干名）

（参考）令和4年度選考は，520名程度の採用予定と表記。

令和4年度宮城県公立高等学校入学者選抜の結果について

1 総括

(単位:人)

		全日制課程		定時制課程	
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
中学校卒業予定者数 ※1		19,765	19,235	—	—
募集定員 (a)		13,880	14,200	960	1,000
第一次募集	出願者数	14,005	13,687	325 (3)	361 (1)
	出願倍率 (倍)	1.01	0.96	0.34	0.36
	欠席者数	177	185	8	7
	受験者数	13,828	13,502	317 (3)	354 (1)
	受験倍率 (倍)	1.00	0.95	0.33	0.35
	合格者数 (b)	12,016	12,187	298 (3)	340 (1)
併設型中学校から併設型高等学校への入学※2		(202)	(198)	↑	↑
連携型選抜 ※3	募集人数	(72)	(72)	(注) ()内数字は、社会人特別選抜合格者数で内数	
	出願者数	(45)	(42)		
	合格者数	(45)	(41)		
第二次募集	募集人数	1,880	2,018	663	660
	出願者数	134	61	34	33
	受験者数	133	61	32	32
	合格者数 (c)	122	56	28	25
全合格者数 (d) = (b) + (c)		12,138	12,243	326	365
充足率 (%) (d) ÷ (a) * 100		87.4%	86.2%	34.0%	36.5%

※1 中学校卒業予定者数は、令和4年度は令和3年5月1日現在、令和3年度は令和2年5月1日現在の数字である。

※2 ※3 併設型中学校から併設型高等学校への入学及び連携型選抜の数値は、第一次募集の出願者数・受験者数・合格者数の内数である。

(単位:人)

		通信制課程(一期)		通信制課程(二期)	
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
入学者選抜	募集定員	450	450	50	50
	募集人数	450	450	244	282
	出願者数	173	146	9月受付	7
	受験者数	171	145	9月実施	7
	合格者数	171	145	9月実施	7

2 学科別出願者数・合格者数等

(1) 全日制課程

(単位:人,%)

	学 科	募集定員	第一次募集			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率			
1	普通	8,800	9,617	8,110	84.3	240	53	8,163
2	農業	720	607	541	89.1	—	12	553
3	工業	1,480	1,433	1,319	92.0	—	12	1,331
4	商業	1,120	883	781	88.4	7	24	805
5	水産	240	117	114	97.4	—	4	118
6	体育	120	111	108	97.3	—	3	111
7	英語	80	87	80	92.0	—	—	80
8	家庭	120	98	82	83.7	—	2	84
9	看護	40	58	40	69.0	—	—	40
10	理数	120	188	120	63.8	—	—	120
11	美術	40	47	40	85.1	—	—	40
12	総合	840	551	537	97.5	—	12	549
13	福祉	40	26	24	92.3	—	—	24
14	災害科学	40	39	40	102.6	—	—	40
15	探究	80	143	80	55.9	—	—	80
	計	13,880	14,005	12,016	85.8	247	122	12,138

※ 中高一貫教育進学者数は、連携型選抜合格者数と併設型中学校から併設型高校への進学者数を合わせたもの。第一次募集合格者数の内数である。

(2) 定時制課程

(単位:人,%)

	学 科	募集定員	第一次募集			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率			
1	普通	720	298	275	92.3	—	21	296
2	工業	240	27	23	85.2	—	7	30
	計	960	325	298	91.7	—	28	326

3 地区別出願者数・合格者数等(全日制課程)

(単位:人,%)

	地 区	募集定員	第一次募集			中高一貫教育 進学者数	第二次募集 合格者数	全合格者数
			出願者数	合格者数	合格率			
1	刈田・柴田	1,240	990	928	93.7	—	25	953
2	伊 具	280	166	162	97.6	—	5	167
	南部地区	1,520	1,156	1,090	94.3	—	30	1,120
3	亘理・名取	960	1,032	886	85.9	—	7	893
4	仙台南	2,320	2,900	2,276	78.5	101	2	2,278
	中部南地区	3,280	3,932	3,162	80.4	101	9	3,171
5	仙台北	2,720	3,554	2,687	75.6	—	6	2,693
6	塩 釜	1,080	1,166	1,027	88.1	—	8	1,035
7	黒 川	480	413	406	98.3	—	9	415
	中部北地区	4,280	5,133	4,120	80.3	—	23	4,143
8	大 崎	1,240	1,010	957	94.8	101	11	968
9	遠 田	440	273	260	95.2	—	11	271
10	登 米	560	477	462	96.9	—	8	470
11	栗 原	520	382	378	99.0	—	2	380
	北部地区	2,760	2,142	2,057	96.0	101	32	2,089
12	石 巻	1,440	1,248	1,197	95.9	—	27	1,224
13	本 吉	600	394	390	99.0	45	1	391
	東部地区	2,040	1,642	1,587	96.7	45	28	1,615
	総 計	13,880	14,005	12,016	85.8	247	122	12,138

※ 中高一貫教育進学者数は、連携型選抜合格者数と併設型中学校から併設型高校への進学者数を合わせたもの。第一次募集合格者数の内数である。

4 学力検査の結果(速報値)

教科別得点・総点の平均等

(満点は各教科とも100点)

(単位:点)

	項目/教科等	国語	数学	社会	英語	理科	総点
全日制	平均	58.0	58.2	57.3	54.7	58.9	287.0
	最高	97	100	100	100	100	483
	最低	0	0	3	0	3	32
	前年度平均	61.2	47.6	63.1	46.1	53.2	271.1
定時制	平均	31.1	15.0	24.2	16.2	24.2	110.8
	最高	91	68	66	62	74	290
	最低	4	0	3	0	0	17
	前年度平均	37.5	12.0	29.9	14.9	21.0	114.6

5 第一次募集の追試験について

- 3月10日(木)実施の「追試験」について

受験者 93人(うち新型コロナウイルス感染症対応に係る受験者83人)

- 3月23日(水)実施の「第二次募集の日程に合わせた追試験」について

受験者 14人

6 その他

令和4年度公立高等学校入学者学力検査の分析結果 7月下旬発表予定

県立特別支援学校における USB メモリの紛失について

1 該当校 宮城県立視覚支援学校

2 概要

- 視覚支援学校で、一部生徒等の個人情報データが保存されている可能性のある校務用 USB メモリ（以下USBメモリ）を紛失した。
- 3月8日（火）の午後、当該校の教員が、USBメモリに授業で使用する点字データを入れ、点字プリンターのある部屋まで移動し、プリンターで点字出力した。翌3月9日（水）の午後、手元にUSBメモリがないことに気づいた。衣服や鞆、出入りした校内の部屋等校舎内外のあらゆる場所を探したが見つけられず、3月11日（金）に管理職への報告により紛失したことが発覚した。
- このUSBメモリには、「令和4年度 高等部・専攻科入学者選考学力検査（3月4日実施）」の点字表記された入試問題が保存されていた。
- 現時点では、個人情報流出等の二次被害は確認されていない。

3 保存されている可能性のある情報及び保存されていた情報

- 生徒等17人分の住所・氏名・障害の程度等の個人情報
- 「令和4年度 高等部・専攻科入学者選考学力検査」の点字表記された入試問題
- 授業で使用する教材の点字データ

4 考えられる要因

- 使用後にUSBメモリの保管を確認しなかった。
- 点字プリンターでの印刷時に使用するため、全教員にUSBメモリを渡していた。保管については個人に任されていた。

5 対応

- 3月24日（木）から28日（月）に該当する保護者に対して事故の概要を報告し、謝罪した。
- USBメモリの紛失が発覚して以来、全職員で学校内を捜索するとともに、警察に紛失届を提出した。
- USBメモリの紛失について、全保護者に対して報告と謝罪、再発防止対策等を通知した。
- 全教員に渡していたUSBメモリは一括管理に変更する。また、個人情報を取扱う際は、取り扱った日付や内容等を記録する等、管理を徹底していく。

6 再発防止に向けて

- これまで、県教育委員会では、宮城県情報セキュリティ基本方針及び宮城県情報セキュリティ対策基準に基づいて、情報の適正管理を徹底するよう、職員会議などで職員に周知徹底を図り、情報漏えい防止に取り組んできたところである。
- 県教育委員会としては、今回の件を重く受け止め、こうした事故が二度と起こらないよう、全ての県立特別支援学校において、情報セキュリティポリシーの内容を改めて確認するとともに、個人情報等重要事項の適正管理について徹底するよう全ての県立特別支援学校に通知した。

令和4年度特別支援学校高等部・専攻科入学者選考の結果について

《 高等部 》		(R4.4.1 現在) (単位:人)												
障害種別	学校名	学科	修業年限	募集定員	①第一次		不合格者数	②第二次		不合格者数	合計			備考 (二次募集実施状況)
					受検者数	合格者数		受検者数	合格者数		受検者数	合格者数	入学者数	
視覚	視覚支援学校	普通科	3	11	5	5	0	0	0	0	5	5	5	○
		保健医療科	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		小計	—	19	5	5	0	0	0	0	5	5	5	
聴覚	聴覚支援学校	産業工芸科	3	8	5	5	0	0	0	0	5	5	5	○
		機械システム科	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		被服科	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		理容科	3	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		小計	—	32	5	5	0	0	0	0	5	5	5	
肢体	船岡支援学校	普通科	3	20	12	12	0	0	0	0	12	12	12	○
病弱	西多賀支援学校	普通科	3	17	5	5	0	0	0	0	5	5	5	○
	山元支援学校	普通科	3	3	2	2	0	0	0	0	2	2	2	○
特別支援学校(視・聴・肢・病)小計			—	91	29	29	0	0	0	0	29	29	29	
知的障害	光明支援学校	普通科	3	31	41	41	0				41	41	41	
	石巻支援学校	普通科	3	35	24	24	0	4	4	0	28	28	28	○
	気仙沼支援学校	普通科	3	19	10	10	0	0	0	0	10	10	10	○
	名取支援学校	普通科	3	22	24	24	0				24	24	24	
	角田支援学校	普通科	3	19	22	22	0				22	22	22	
	迫支援学校	普通科	3	19	15	15	0	0	0	0	15	15	15	○
	金成支援学校	普通科	3	19	8	8	0	0	0	0	8	8	8	○
	古川支援学校	普通科	3	28	37	37	0				37	37	37	
	山元支援学校	普通科	3	27	4	4	0	1	1	0	5	5	5	○
	西多賀支援学校	普通科	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
	利府支援学校	普通科	3	27	43	43	0				43	43	43	
	小松島支援学校	普通科	3	22	43	43	0				43	43	43	
	岩沼高等学園	産業技術科	3	40	36	35	1	1	0	1	37	35	34	○
	川崎キャンパス	産業技術科	3	8	5	5	0	0	0	0	5	5	5	○
小牛田高等学園	普通科	3	24	26	24	2				26	24	24		
女川高等学園	産業技術科	3	24	22	19	3	1	0	1	23	19	19	○	
特別支援学校(知的障害)小計			—	367	360	354	6	7	5	2	367	359	358	
合計			—	458	389	383	6	7	5	2	396	388	387	

《 専攻科 》		(R4.4.1現在) (単位:人)												
障害種別	学校名	学科	修業年限	募集定員	①第一次		不合格者数	②第二次		不合格者数	合計			備考 (二次募集実施状況)
					受検者数	合格者数		受検者数	合格者数		受検者数	合格者数	入学者数	
視覚	視覚支援学校	理療科	3	8	3	3	0	0	0	0	3	3	3	○
		保健医療科	3	8	1	1	0	0	0	0	1	1	1	○
		小計	—	16	4	4	0	0	0	0	4	4	4	
聴覚	聴覚支援学校	産業工芸科	2	8	2	2	0	0	0	0	2	2	2	○
		機械システム科	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		被服科	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		理容科	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	○
		小計	—	32	2	2	0	0	0	0	2	2	2	
合計			—	48	6	6	0	0	0	0	6	6	6	